

2014年5月21日

腹腔鏡下の子宮摘出と子宮筋腫核出に用いる電動モルセレータの使用について会員へのお知らせ

まず、今回学会として緊急アンケートを行いました際に速やかなご対応と貴重なコメントを多くの会員からいただきました事に御礼申し上げます。

米国 FDA の勧告を受け、学会として本日今後の対応につき協議し、当面の対応として次の様に決定いたしました。会員の皆様におかれましては、現在対応に苦慮されている事と推察いたしますが、何卒ご理解いただきたくご依頼申し上げます。

組織の電動モルセレータの使用は適切な訓練を受けた経験豊富な術者が、適切にスクリーニングされ選択された患者に対しては安全に適切に施行する事ができるが、手術実施の際は、次の事項に留意ください。

- 1) FDA の勧告に基づき、従来通りに術前の MRI 診断と病理学的診断等により悪性の可能性を除外する。
- 2) 手術実施に際し、徹底した術前評価にも関わらず診断不可能な悪性病変のリスク及び予後を悪化させるリスクに対して十分にインフォームドコンセントを得る。
- 3) 本件に関わる疑義がある場合は速やかに学会へ報告する。

一般社団法人 日本産科婦人科内視鏡学会
理事長 吉村泰典